

日時	発表番号	企画者名	主題	副題
2025年11月1日（土） 13:00～14:30	自主シンポジウム①	武部 正明	知的・発達障害の当事者たちが企画・運営・発信する インクルーシブな生涯学習プログラムの開発：その3	
	自主シンポジウム②	根本 昌彦	強度行動障害を有する人が医療機関に受診するときに必要な看護師の役割と将来像について	
	自主シンポジウム③	榎本 容子	「今」と「将来」をつなぐ、子どもに「伝わる」キャリア教育とは	―教員の実践力を支える「研修」「教材・活動の工夫」から考える―
2025年11月1日（土） 15:30～17:00	自主シンポジウム④	山口 明乙香	障害のある子どもの「新たな働く」を拓く 職業教育DXに向けた教育実践	―Pepper による複合アプローチとメタバースを活用した実践―
	自主シンポジウム⑤	小池 由香里	保育現場における巡回相談が体制づくりに与える影響	
	自主シンポジウム⑥	武子 愛	知的障害児者の性についての保護者・養育者の「困りごと」に関するアンケート調査報告	「困りごと」の起こる文脈に着目して
2025年11月2日（日） 9:00～10:30	自主シンポジウム⑦	小倉 正義	発達障害のアセスメントツールの乳幼児健診への導入	
	自主シンポジウム⑧	中尾 文香	発達障害者の高等教育段階における学びと有意義性について	
2025年11月2日（日） 10:30～12:00	自主シンポジウム⑨	梅永 雄二	境界知能児者の課題と支援	医療、教育、就労における課題と必要な支援
2025年11月2日（日） 13:00～14:30	自主シンポジウム⑩	熊谷 亮	情緒障害と発達障害のアセスメントと教育支援	
	自主シンポジウム⑪	野口 裕子	5歳児健診の意義と保健師の関わり	-子どもと養育者が安心して就学を迎えるための関係機関との協働のあり方-